

## ふじせい工業株式会社 太陽光発電事業

### ■事業概要

本事業は、栃木県佐野市の耕作地（畑）と砂利敷きの土地に敷地面積約 5,900 m<sup>2</sup>、発電出力 517kw のふじせい工業株式会社太陽光発電所を建設し、太陽光エネルギーを利用して発電した電気を供給するものである。

| 項目     | 内容                       |
|--------|--------------------------|
| 利子補給対象 | 太陽光発電設備への融資              |
| 所在地    | 栃木県佐野市                   |
| 用途地域   | —                        |
| 発電出力   | 517kw                    |
| 工事予定期間 | 平成 27 年 10 月～平成 28 年 2 月 |
| 供用開始予定 | 平成 28 年 2 月              |

### ■立地環境

事業予定地は、栃木県佐野市小中町の耕作地（畑）と砂利敷きの土地であり、樹木はなく地形は平坦である。事業予定地の西側及び北側は旗川に面した荒地となっている。また、旗川の対岸は水田を主とした耕作地帯が広がっている。南側及東側は市街地に隣接し、最も近い住宅は敷地の南側 5m の距離にある。

### ■実施した環境影響調査

佐野市及び栃木県の公表資料、環境省の第 5 回～第 7 回自然環境保全基礎調査などの既存文献調査並びに専門技術者による現地調査を実施している。

### ■関係者（地域住民など）との情報交流の状況

事業内容及び事業実施に際しての環境配慮の取組計画をとりまとめた環境配慮計画書を、事業者の事務所に閲覧し意見提出を受け付けた。閲覧場所、問い合わせ先及び意見提出先は事業予定地に掲示し周知した。

### ■事業者が作成した環境配慮の取組計画（例）

- 建設工事中の配慮：建設機械は低騒音・低振動型を使用、工事用車両は走行ルートを限定し徐行運転やアイドリングストップを徹底する計画とする。
- 供用中の配慮：周辺民家との間に低木等を植栽し、太陽光パネルに低反射パネルを採用するなど、地域景観や周辺住宅への影響低減を図る計画とする。



### 環境配慮に関するコメント

工事期間中の建設機械や工事用車両による騒音・振動について、稼働台数や作業場所等を記載したうえで定量的な予測評価を行い、環境配慮の取組を計画していること、周辺民家との間に低木等を植栽し、太陽光パネルに低反射型パネルを採用するなど、地域景観や周辺住宅への影響低減を図っている点は評価できる。

一方、太陽光パネルの洗浄にあたっては、有機溶剤の使用を控えるなど環境に配慮した取組をお願いしたい。また、建設機械や供用後のパワーコンディショナーの騒音については、工事時及び供用開始時に騒音測定を実施して隣接する住宅への影響の有無を確認し、影響が確認された場合には適切な環境配慮をお願いしたい。加えて相談窓口を用意するなど苦情に適切に対応できる体制を整えるようお願いしたい。さらに、太陽光発電設備が使用済みとなって排出される段階においては、その時点での最新の知見を踏まえて、リユース・リサイクル・適正処分に努めるようお願いしたい。